

「東京ニットファッション工業組合」2023年度ブランディングプロジェクト

Z世代を発信起点にTOKYO KNITの魅力を全世代へアピール TOKYO KNIT×「超十代」、TOKYO KNIT×「障がい者アート」ファッションショー TOKYO LOVE KNIT を開催!!

日時：2024年2月16日（金）17:00～19:00【報道受付 16:30～】

※カメラ位置は先着順にご案内させていただきます。

会場：TRUNK(HOTEL) CAT STREET MORI（〒150-0001東京都渋谷区神宮前5-31）

東京ニットファッション工業組合（東京都墨田区、理事長：深澤隆夫、以下TKF）は、株式会社超十代（本社：東京都渋谷区、代表：平藤真治）と連携し、未来を担うZ世代を発信起点としたTOKYO KNITの魅力を全世代にアピールする施策を行ってきました。その施策の集大成として、TOKYO KNITと「超十代」、そして障がい者アートとコラボレーションしたファッションショー「TOKYO LOVE KNIT」を2024年2月16日（金）TRUNK(HOTEL) CAT STREET MORIにて開催します。

TOKYO KNITは、前年度（2022年）までBtoB領域、特に国内外のアパレルブランドへの訴求に力を入れてきましたが、2023年度は未来を担うZ世代にTOKYO KNITの魅力を全世代にアピールする施策として、Z世代がTOKYO KNITの高品質な製品に触れ、感じてもらい、自ら発信するプロジェクトを展開してきました。本イベントはその施策の集大成として、超十代を代表するZ世代のタレント、**内山優花さん、植村颯太さん、沢田京海（トメイトウ）さん、本望あやかさん、実熊瑠璃さん、りゅうとさん**の6名が、TOKYO KNIT認証企業4社とコラボレーションした自らデザインから制作したオリジナルニットの作品を披露するファッションショーを開催します。さらに、障がいのあるアーティスト、カミジウミカさん、柴田鋭一さんの作品をフューチャーし、このコラボレーション企画に参加した「TOKYO KNIT」の認証企業各社がデザインした作品がファッションショーに登場し、アーティスト2名のアート作品の原画を会場内で展示します。

つきましては本件、是非ご取材頂きますようお願い申し上げます。出席の際はお手数ですが、次頁の出欠返信用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-MAILにてご返信ください。

★**ご注意：本イベントには一般参加者が来場予定です。（株式会社超十代のチャネルの抽選で選ばれた方々になります。）**

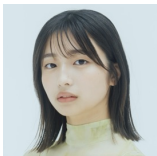
■開催概要

※敬称略

タイトル：TOKYO LOVE KNIT
日時：2024年2月16日（金）17:00～19:00【報道受付 16:30※カメラ位置はご来場順にご案内させていただきます。
会場：TRUNK(HOTEL) CAT STREET MORI（〒150-0001東京都渋谷区神宮前5-31）
登壇者：内山優花、植村颯太、沢田京海トメイトウ、本望あやか、実熊瑠璃、りゅうと



内山優香（18）



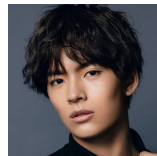
沢田京海（トメイトウ）（18）



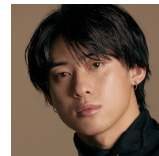
本望あやか（18）



実熊瑠璃（18）



植村颯太（18）



りゅうと（18）

■スケジュール

16:30 報道受付開始
進行説明/カメラセッティング/ホワイトバランス/音声チェック
17:00 オープニング
17:05 コンセプトムービー上映
17:10 超十代 商品開発 ファッションショー
17:20 トークショー 登壇者/超十代タレント 6名、
丸和繊維工業株式会社 取締役 深澤信敬、株式会社沼尻テキスタイル研究所 国際研究員 内海雅俊
17:40 障がい者アートプロジェクトファッションショー
17:55 障がい者アートプロジェクトミニトークショー
・障がい者アーティスト：カミジウミカ、柴田鋭一
・株式会社ズーム 代表取締役社長 加々村征
・有限会社オフィスホダ 代表 程田裕二
・株式会社フクフクプラス共同代表 福島浩
18:05 クイズ企画
内山優花、植村颯太、沢田京海（トメイトウ）、本望あやか、東京ニットファッション工業組合 理事長 深澤隆夫
18:45 フォトセッション
19:00 終了

* 本事業は、東京都中小企業団体中央会が2023年度に実施する【中小企業組合等新戦略支援事業に係る特別支援「デジタル技術活用による業界活性化プロジェクト」】^{※1}の助成を受けて、TKFと株式会社ジェイアール東日本企画によるコンソーシアムで取り組んでいる東京のニット産業の活性化を目的とした「デジタル マーケティングプロジェクト」です。

※1 中小企業組合等新戦略支援事業に係る特別支援「デジタル技術活用による業界活性化プロジェクト」

東京都中小企業団体中央会が実施する、ポストコロナを見据えてデジタル技術等を活用した新たな手法による団体等の業界活性化の取組を支援し、先進事例として広く発信できる事業創出を強力に後押しして成功に導くことにより、他の団体等が追随して取り組む潮流を創出するとともに、さらなる業界活性化を目指すプロジェクトです。

＜報道関係者様からのお問い合わせ先＞

TOKYO LOVE KNIT PR事務局（株式会社TANK内） TEL:03-6427-6270 FAX:03-5469-0680
甲斐（070-3815-6246）/ kai@tankpr.jp 山本（090-9222-2024）/ yamamoto@tankpr.jp

■TKF商品認証制度

今年度、TOKYO KNITでは、「商品認証制度」のスタートを予定しています。本制度は、TOKYO KNIT ブランド認証制度※1で認証されたTKF認証企業（又は申請中）であることを前提に、品質を保証するだけでなく、素材や縫製などの品質・技術・創造性にまつわる独自の審査基準を設定し、それらのストーリーを伝えることでTOKYO KNITのブランド力の強化を目的としています。商品のトレーサビリティを開示する方法として、世界的に主流となりつつあるブロックチェーン技術を活用した最先端の手法による商品タグから確認できる認定書NFTを発行します。

【認証審査委員】

●審査委員長

・水野誠一（株式会社IMA 代表取締役 すみだ地域ブランド推進協議会 理事長）

●審査委員（五十音順）

- ・栗野宏文（ユナイテッドアローズ上級顧問クリエイティブディレクション担当）
- ・齋藤峰明（シーナリーインターナショナル代表 元エルメス本社副社長）
- ・高橋正実（MASAMI DESIGN クリエイティブディレクター）
- ・萩平勉（一般財団法人ファッション産業人材育成機構 理事長）
- ・芳村貴太（PROJECT Chino代表）

※1 TOKYO KNITブランド認証制度

東京ニットファッション工業組合（TKF）では、「技術のブランド化」をテーマに、組合員企業の中で、一定の認証基準を満たす企業を、有識者による認証審査委員会（委員長：水野誠一）の審査により「『TOKYO KNIT』ブランドの認証企業」として認証しています。現在、認証されているのは35社。認証企業の一覧については、ブランドサイト（<https://www.tokyoknit.jp/>）をご参照ください。

■TOKYO KNITについて

東京にしか創れないニットの未来を世界に発信する、それが私たちのミッションです。TOKYO KNITは、東京の東部、墨田区本所界隈を中心に事業を展開しているニットファッション製造事業者が、次なる時代のファッション産業のあり方を目指す、新しいものづくりのプラットフォームです。

東京のニット産業の歴史は江戸時代に遡ります。鎖国状態にあった日本は、必要な物資の多くを国内生産に頼る必要があり、戦国時代の終焉とともに訪れた泰平のなかで、武士は刀を捨て、新たな仕事に従事することを迫られました。江戸東部に住んでいた武士は、手編みにより靴下や下着といったメリヤス製品を作るようになり、それが徐々に進化し、明治時代の殖産興業政策により、この地はニット産業発祥の地となったのです。

戦後、ファッション文化の中心となった東京には、多くのデザイナーがアトリエを構え、流通、小売業者も急増。さらに1970年代以降には、東京発のデザインが世界でも高く評価されるようになり、東京のニットメーカーはカジュアルからハイファッションまで、幅広いクリエイションに携わるようになりました。東京のニット産業には、歴史と経験に基づく確かな技術力とともに、世界を刺激し続ける東京ファッション独自の創造力を支えるフレキシブルな思想が根付いているのです。（<https://www.tokyoknit.jp/>）

■東京ニットファッション工業組合

ニット生地ならびに製品の製造業を営む中小企業の経営の改善発展、安定、合理化を図ることを目的とし、昭和24年に中小企業等協同組合法のもと、正式に法人格を持つ団体として発足。昭和61年に現在の名称である「東京ニットファッション工業組合」（TKF）と改称、現在約170社の組合員を擁する組織。（<https://www.tkf.or.jp/>）

TOKYO LOVE KNITに参加する障がいのあるアーティスト

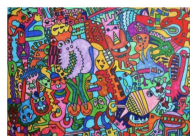
■カミジョウミカ Mika Kamijo

19歳時に、常染色体劣性遺伝性疾患のため入院していた病院のスタッフの顔をデフォルメし独学で描き始める。描いているテーマは「カラフルな空想の世界」と「夢の世界」。

<サンプル制作にご協力いただく作品>



人ひとヒトだらけだよ



2007 うじゃうじゃうじゃ



みんなにでかい木にやさしいエスティーゼス



2012 つねに強気だがほどよく色っぽい火星



2008 うちゅうじん



2001昨日見た夢



みんなの手がよぶエスティーゼス

■柴田 鋭一 Eiichi Shibata

1970年生まれ。柴田さんにとってはもはや描く行為自体が気持ちの良いこと、そして落ち着かない時に自らを安定させるものとなった。永遠の謎である“せっけんのせ”を25年以上描き続けるベテランは、海外のアートフェアでも注目され、ニューヨークで行われた初個展で作品を完売させた。そんな快挙にも本人はど吹風、至ってマイペース。言葉遊びを楽しみながら、仲間や職員、皆から人気者。

<サンプル制作にご協力いただく作品>



artist01_0233_eiichishibat



artists01_0240_eiichishibata04-2

<報道関係者様からのお問い合わせ先>

TOKYO LOVE KNIT PR事務局（株式会社TANK内） TEL:03-6427-6270 FAX:03-5469-0680
甲斐（070-3815-6246） / kai@tankpr.jp 山本（090-9222-2024） / yamamoto@tankpr.jp

「TOKYO LOVE KNIT」取材申し込み用紙
FAX : 03-5469-0680 / E-mail : info@tankpr.jp

「東京ニットファッション工業組合」2023年度ブランディングプロジェクト

Z世代を発信起点にTOKYO KNITの魅力を全世代へアピール
TOKYO KNIT×「超十代」、TOKYO KNIT×「障がい者アート」ファッションショー
TOKYO LOVE KNIT を開催!!

日時：2024年2月16日（金）17:00～19:00【報道受付 16:30～】

※カメラ位置は先着順にご案内させていただきます。

会場：TRUNK(HOTEL) CAT STREET MORI（〒150-0001東京都渋谷区神宮前5-31）

必要事項をご記入の上、2月15日(木)17:00までにFAX返信もしくは info@tankpr.jp まで
お申込み頂けます様よろしくお願い致します。

ご出席 ご欠席

貴社名：

貴媒体名：

貴部署名

氏名：

合計 名

ご連絡先：

E-MAIL：

機材： スチールカメラ 台 ムービー(ハンディ) 台 ムービー (ENG) 台

備考欄：※個別取材等ご要望がございましたらご記入ください。

※個人情報のご記入にあたって

ご記入頂きました個人情報は本イベントの出席者管理・ご連絡のみに使用させていただきます。本ご返信上に個人情報を記入頂く場合には、ご同意の上、同意欄にチェックの上でご返信をお願い致します。

個人情報の送信に同意する

【会場】

TRUNK(HOTEL) CAT STREET MORI

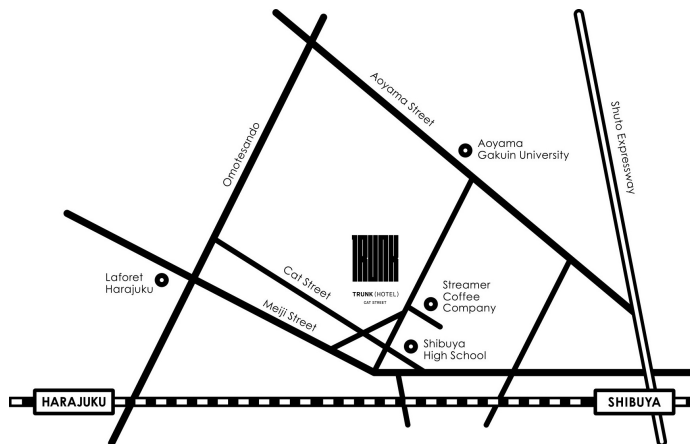
【アクセス】

〒150-0001東京都渋谷区神宮前5-31

東京メトロ千代田線・副都心線・JR山手線
原宿駅・明治神宮前駅 7番出口 徒歩7分

【お車をご利用の方】

・駐車場のご用意はありませんので、公共の駐車場をご利用いただけますようお願いいたします。



<報道関係者様からのお問い合わせ先>

TOKYO LOVE KNIT PR事務局 (株式会社TANK内) TEL:03-6427-6270 FAX:03-5469-0680
甲斐 (070-3815-6246) / kai@tankpr.jp 山本 (090-9222-2024) / yamamoto@tankpr.jp